

感性に訴える上質な仕上げ。

■灯体



シャープ、かつ、ボディーサイドとの一体感を強めた水平基調ヘッドライト

上下に薄いシャープなヘッドライトを水平基調に配置し、ボディーサイドへの連続性を表現しました。ベルトラインやサイドキャラクターラインとの強い一体感がダイナミックな走りのイメージを創出します。灯体はインラインタイプの9灯フルLEDを先代モデルから踏襲。ハイビームユニットをセンターに配置することで、非点灯時にも精悍さと表情を感じさせるデザインとしています。また、アダプティブドライビングビームをHondaとして初めて採用するなど、デザインと機能を高い次元で両立させました。



「C」ライングラフィックをスリーク、かつ、ワイドに進化させたリアコンビネーションランプ

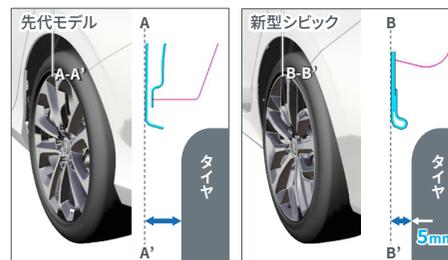
特徴的な「C」ライングラフィックを先代モデルから踏襲。スリーク、かつ、ワイドなデザインに進化させました。リッド側ランプの上下まで光らせることで夜間走行時にもロー&ワイドな印象を与えます。

■外観品質



スムーズなルーフライン

ルーフサイドの溶接にレーザーブレイズ技術を採用。モールのないクリーンなルーフラインを実現しました。さらに、テールゲートハッチを樹脂製とし、形状自由度を生かして断面形状を適正化することで、ルーフからリアエンドまでスムーズにつながる見え方を実現しました。また、樹脂製テールゲートハッチの採用により、先代モデルに対しハッチ単体として約20%の軽量化を達成しています。



ワイドレッドと美しい外観を実現したホイールアーチヘミング処理

リアホイールアーチに、端末を180°折り曲げて接合するヘミング処理を採用。タイヤを片側5mm外側に張り出させ、リアレッドを10mm拡大しました。同時に、ホイールアーチとタイヤのクリアランスを短縮することで一体感の強いロー&ワイドフォルムを創出しています。



シンプル&クリーンなアウトードアハンドル

タッチセンサーの採用により施錠用ボタンを廃し、さらにエマージェンシーキー用の鍵穴をドアハンドルで隠すことで、ボタンや分割線が一切ない美しいドアハンドルを実現しました。エマージェンシーキー用の鍵穴は、ハンドルを引くと現れます。